

未来へ向けて
美馬市の
まちづくり



環境と調和し、安全・快適で便利なまちづくり ● 自然環境

美しい山や清流、雄大な吉野川が流れる美馬市では、自然環境を守る取り組み、自然環境を活かしたまちづくりを行っています。そこで、二つの部署だけではなく、幾つかの部や課が環境保全に関わっています。今日は、特に森林の多い木屋平を訪ねてみました。

Q 自然を守るための取り組みを、教えてください。

A 大きく、自然環境の保全、河川環境の整備、森林の保全と活用など、また循環型社会を推進することも自然を守るための大切な取り組みです。ゴミ問題などの身近な生活のあり方から、山や川の自然を守るという大規模な事業まであるということです。

Q 美馬市は徳島県の中でも森林の多い地域だと思いますが、特に森林保全について教えてください。

A 森林を守ることは、ご存じのように水を守ることもつながっています。山の自然を守ることで、下流に暮らす多くの人々の環境を守ることになるのです。また、山々や森林が多い美馬市では、森を守ることが、観光資源を守ることや産業の活性化、雇用の促進などにもつながって行きます。

木屋平エリアで、森林保全に大きな力を発揮している組織に、第三セクター「ウッドピア」があります。地球環境に配慮しながら林業を行う組織で、森林の造林保育にはじまり、林産物の加工販売など多様な仕事を行い、Uターン、Iターンの受け皿ともなっています。平成18年(2006)には、管理する森林が県内初、「緑の循環」認証会議(SGEC)に認証されました。ウッドピアは環境にやさしい森林管理を行っていると認められたのです。



間伐作業

また、中尾山のフィールドを利用した

林間学校などの植林の受け入れを積極的にを行っています。徳島県内の小中学校から大勢の人が訪れ、植林に合わせ、間伐体験や木工工作、森林の勉強なども行い、木屋平の自然を満喫してくれています。

このように、自然環境に配慮しながらの産業の活性化や雇用促進、美馬市の魅力づくりを行っています。

「特派員コメント」

森を守るためには、その陰で多くの人々の地道な努力があることを知りました。また、森林は魅力的な美馬市の資源でもあると感じました。豊かな森が広がる美馬市は、ぼくたちの誇りです。

Column <コラム>

木屋平地域づくり実行委員会



会長 原 敏一さん

木屋平の活性化を願って、平成17年(2005)に発足。夏祭り、運動会、産業文化祭などの活動をしています。また、木屋平の自然の良さを守り、活かすために、しだれ桜などの植樹を進めています。熱心に桜の木を植えてきた先人もいますので、ぜひ、桜の花々が美しい木屋平にしたいと願っています。



川の清掃風景